

# 第9回特別企画セミナー&懇親会のご案内

開催日: 2024年2月25日(日)

会場: 京都タワーホテル 橋の間

## セミナー

### 演題 ChatGPTが与える語学教育への破壊的インパクト

～古い英語教育のおわりと新たな英語教育のはじまり～

講師 山中 司 先生(立命館大学 生命科学部 教授)

日時 2024年2月25日(日) 11:10～12:30

リモート Zoom ミーティングID: 990 9414 5172

パスコード: 840340

参加費 無料

## 懇親会

5年ぶりの懇親会です。旧交を温め、また初対面の方とも親睦を図り、楽しいひとときを過ごしましょう。

時間: 12:40～14:15

参加費: 2,000円

(お弁当・コーヒー・甘味)

当日いただきます。

### 【概要】

ChatGPTに代表される生成AIの登場が社会に激震を与えています。最新のChatGPT 4.0は、マルチモーダル情報(画像や音声など)も扱えるようになっていますが、元々は大量のテキストデータからなる大規模言語モデル(Large Language Model)に基づくAIです。つまりChatGPTの発端は言語であり、したがってその最も得意とするところも言語の扱いです。これは要するに、ChatGPTが最も影響を与えるであろう教育分野も言語教育であり、外国語教育はまさにその活用が期待される分野の典型であることを意味します。

立命館大学生命科学部・薬学部では、2008年の学部開設以来、グローバル世界で活躍できる発信型の英語教育を掲げ、一貫して「プロジェクト発信型英語プログラム(Project-based English Program: PEP)」を必修カリキュラムとして実施してきました。ほぼ全ての学生が一定以上の発信型英語力を身につけ、堂々と英語でコミュニケーションする姿を見せて卒業しています。当初からPEPに関わり、その発展を推進してきた立場からこの点は大変誇りに思っています。

これからの社会を考えるにあたり、生成AIをはじめとするAIテクノロジーとどう共存し、どのような教育を実現するのかについては喫緊の課題です。PEPは全国に先駆けて生成AIを積極的に導入し、全国的にも注目されてきました。生成AIが持つ「革命的なインパクト」は、大学英語教育はもちろん、日本人と英語との関わり方にも一石を投じるものだと思っています。

当日はこのような背景をもとに、応用言語学の立場から、特に生成AIと英語との関係に焦点を当ててお話しさせて頂ければと思っています。



### 【講師略歴】

- 1979年 岐阜県生まれ
- 2000年 Little Lever School (UK), Teacher of Japanese
- 2004年 慶應義塾大学総合政策学部 卒業
- 2006年 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修士課程 修了
- 2006年 北陸大学 非常勤講師
- 2008年 立命館大学言語教育センター 外国語嘱託講師
- 2011年 立命館大学生命科学部 任期制講師
- 2011年 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科博士課程修了 博士(政策・メディア)
- 2013年 慶應義塾大学SFC研究所 上席所員
- 2013年 立命館大学生命科学部生物工学科 准教授
- 2017年 滋賀大学大学院教育学研究科 非常勤講師
- 2018年 神戸大学大学院教育推進機構 非常勤講師
- 2018年 立命館大学生命科学部生物工学科 教授
- 2020年 立命館大学附属守山高等学校 探究授業アドバイザー

出欠回答締め切り: 2月16日(金)

回答はGoogleフォーム ▶ <https://forms.gle/hhwWc9ecMQyKwtXg8>

または化友会事務局へメール連絡をお願いします。▶ [kayukai@st.ritsumeai.ac.jp](mailto:kayukai@st.ritsumeai.ac.jp)

